

【生活支援サービスづくり支援講座 第2回目】

～「どっぼ村」の取り組み 働き学ぶ山里暮らし～

社会的ハンディのある人などの多様な働きや暮らし方が、人口減少下の地域の困りごとを解決し、成熟した暮らしづくりに繋がる事例が、県内で静かに確実に広がりつつあります。

そこで昨年度は、生活支援サービスの実践から、多様な地域の困りごとに歩みを進めた事例を学びました。今年度は、農業の後継者不足、里山保全、獣害対策などの困りごと解決の実践から、高齢者の暮らし支援に歩みを進める可能性を考えます。

第2回目は、2001年から長浜市旧湖北町上山田で取り組まれている「どっぼ村」です。

そのコンセプトは、農業や農村文化くらしの衰退に歯止めをかけるため、「家を建てる農家」と「米を作る大工」、「村が人を育て、人が村を育てる」ことです。それは社会的ハンディのある人達の働きや暮らしの可能性と繋がるのではないのでしょうか。その実践者松本さんから学びます。

同時に、人口が減少し、地域の人自ら、米作りを支えてきた構図が衰退してきている中、それを肩代わりしつつ、高齢化が進む地域のお年寄りの暮らし方、生活支援に、どう関わっていくのか、松本さんも模索されています。

そこで、同じ長浜市内で、生活支援の世界から地域の農業や、社会的ハンディのある人の働きと、クロスする可能性について、これも模索しているNPO 法人つどいの川村さんと、それぞれの夢や悩みを出し合いながら、地域での生活支援づくりに向けてのお話し合いを行います。また、希望者には講座終了後に「どっぼ村」を見学していただけます。

※この講座は第4回まで行います。

日 時 平成27年10月30日(金) 13:30～16:30

場 所 農村婦人の家赤谷荘 長浜市小谷丁野町234 TEL0749-78-2230

実践報告 「どっぼ村から見えてきたこと」 農事組合法人大戸洞舎 代表 松本茂夫さん

交流座談会 「自立した生活と それぞれの地域に根ざした助け合い支え合い」
農事組合法人大戸洞舎 代表 松本茂夫さん
NPO 法人つどい 理事長 川村美津子さん

見 学 どっぼ村見学(希望者のみ) 15:30～16:30

対 象 NPO、まちづくり協議会や自治会に関係する市民、社会的ハンディのある人達の生活支援に関心のある民間事業者、商工業界関係者、マザーウテラス関係者、市町の行政職員や社協職員、街かどケア滋賀ネット会員等

定 員 100名程度 **参加費** 無料

その他 支援講座第3回目 11月27日(金)午後
実践報告「一般社団法人 比良里山クラブ」代表理事 三浦美香さん

主 催：滋賀県・特定非営利活動法人 街かどケア滋賀ネット

共 催：長浜市

後 援：米原市・社会福祉法人米原市社会福祉協議会・社会福祉法人長浜市社会福祉協議会・滋賀地方自治研究センター

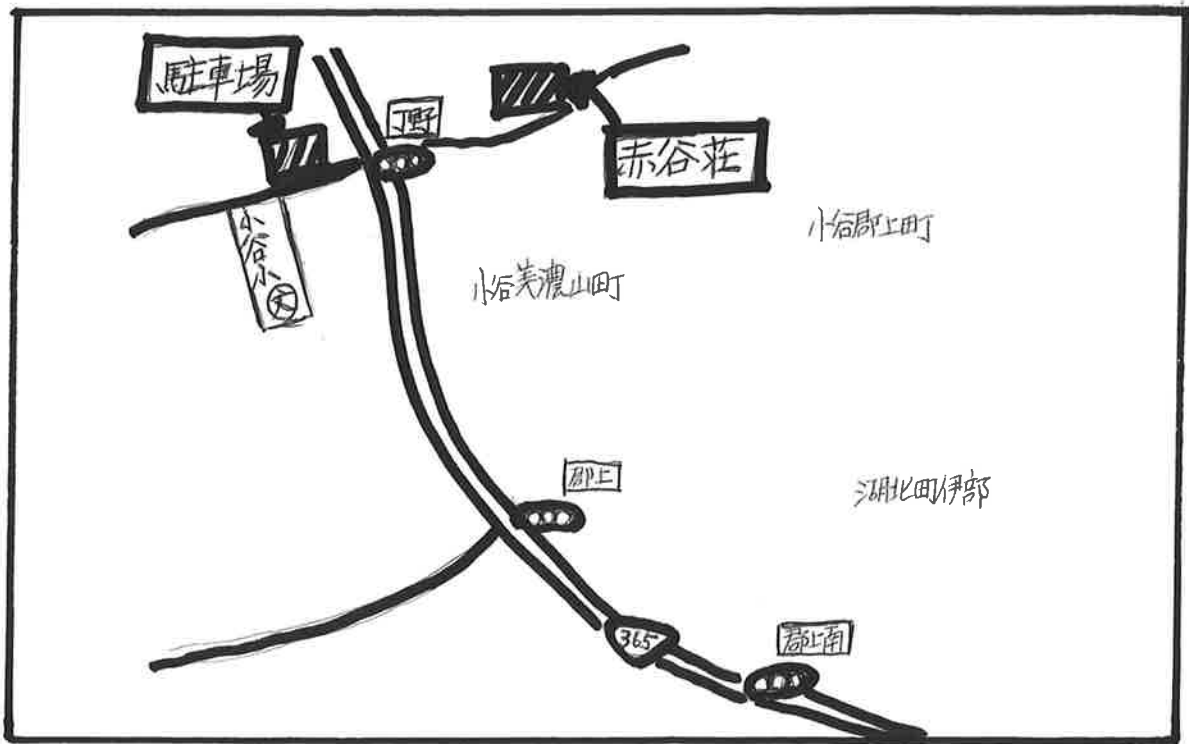
問い合わせ：街かどケア滋賀ネット事務局 TEL 0748-60-2899(川野)

生活支援サービスづくり支援講座 第2回目 平成27年10月30日(金)

FAX 0748-60-2907

参加申込書

所属事業所			
ふりがな 名前		役職名	
ふりがな 名前		役職名	
連絡先			
見学希望	する	・	しない
			人数



※駐車場に限りがあるので、出来るだけ乗合いでお越しいただきますようお願い致します。

申込み締切り 10月28日(水)

街かどケア滋賀ネット事務局